

愛媛県の主な構想・計画・指針等一覧

観光スポーツ文化部

[令和6年4月1日現在]

名 称 [根 拠 法]	策定年月 [計画期間等]	概 要	数値 目標	担 当
スポーツ局				
第2期愛媛県スポーツ推進計画 [スポーツ基本法]	R5.3 [R5～R9年度（5年間）]	○目標 「スポーツ立県えひめ」の実現 スポーツを通じて、県民が楽しさや感動を分かち合い、支え合える「スポーツ立県えひめ」の実現を目指すもの ○基本方針 （1）多様な主体に沿ったスポーツ機会の創出 （2）スポーツ実施環境の整備・充実 （3）ジュニアから成年世代までの切れ目のない競技力向上 対策の推進 （4）地域特性を活かした交流促進と地域活性化	○	地域スポーツ課 スポーツ企画グループ (内線5660)
http://www.pref.ehime.jp/h14100/keikaku.html				
愛媛県競技力向上 対策基本計画	H19.1 [H21.3改訂] [H24.3改訂] [H27.3改訂] [H31.3改訂] [R6.3改訂]	○目的 令和5年3月の「第2期愛媛県スポーツ推進計画」の策定を踏まえ、スポーツを取り巻く環境変化、これまで取り組んできた各種施策の成果等を留意し、次代に繋がる競技力の維持・向上を目指して、スポーツ関係者が「ジュニアから成年世代までの切れ目のない競技力向上対策」を推進するための具体的な方策を示す。 ○競技力向上に関わる4つの柱 （1）「競技水準の維持・向上」 （2）「指導者の養成・資質向上」 （3）「ジュニアアスリートの発掘・育成・強化」 （4）「スポーツ医・科学の活用」	○	競技スポーツ課 競技力向上グループ (内線5463)
https://www.pref.ehime.jp/page/73338.html				
文化局				
愛媛の文化振興指 針	H10.1	○基本理念 生活を潤し、地域に根ざし、世界と結ぶ、愛媛の文化づくり ○基本方向 文化を創る、文化を伝える、文化を広める、文化を活かす、文化を高める ○重点方策 海の文化ルネッサンスの推進、歴史文化回廊づくりの推進、若者によるニューウェーブづくりの推進、愛媛アートアカデミーの開設	×	文化振興課 文化振興グループ (内線5581)
愛媛県生涯学習推 進計画（第五次）	R3.3 [R3～R7年度（5年間）] [5年毎に見直し]	○趣旨 行政をはじめとした多様な主体による連携・協働体制により、今後の生涯学習施策を重点的かつ計画的に推進することを目指す。 ○基本目標 誰もが生涯学ぶ、愛顔あふれる“学び舎えひめ”の創造 ○施策の方向性 （1）自立・自律して学ぶ （2）連携・協働して学ぶ （3）学びの成果をふるさとづくりに	○	まなび推進課 事業推進グループ (内線5622)
https://www.pref.ehime.jp/h14400/syogaigakusyu_suishinkeikaku/dai5zi.html				
愛媛県美術館を中 核とした文化観光 推進拠点計画 [文化観光推進法]	R5.9 [R5～R9年度（5年間）]	○趣旨 ・県の芸術文化の拠点である愛媛県美術館を文化観光拠点施設として魅力向上や機能の強化を進め、本県における文化観光の振興を図ろうとするもの。 ○基本的な方向性 文化資源の魅力の増進、文化についての理解促進、文化観光に関する利便の増進、飲食、販売、宿泊等との連携の促進、国内外への宣伝、施設又は設備の整備	○	まなび推進課 事業推進グループ (内線5622)
https://www.bunka.go.jp/seisaku/bunka_gyosei/bunkakanko/pdf/93934201_12.pdf				

愛媛県の主な構想・計画・指針等一覧

観光スポーツ文化部

〔令和6年4月1日現在〕

名 称 〔根 拠 法〕	策定年月 〔計画期間等〕	概 要	数値 目標	担 当
観光交流局				
愛媛県観光振興基本計画	R5. 3 〔R5～R9年度〕 〔5年毎に見直し〕	○目指すべき将来像 ・観光産業にとどまらず、農林水産業、製造業など幅広い分野との相乗効果を生じさせ、地域経済の発展に貢献する。 ・県民の地域への誇りと愛着が訪れる人々を満足させ、その評価を通じて県民が自らの地域の良さを再認識することができる活力に満ちた地域社会の実現を促進する。 ○政策の3本柱 ・来訪の動機となる愛媛のブランド化と受入態勢の整備 ・科学的なデータ分析に基づくコト消費を重視した地域資源の磨き上げと域内流通・消費行動の促進 ・SDGsの達成に貢献する持続可能な観光地づくりの推進	○	観光国際課 観光戦略係 (内線2491)
https://www.pref.ehime.jp/page/68717.html				
えひめ国際化・多文化共生指針	H30. 3	○基本理念 相互理解と共生の精神に基づく、世界に開かれ、世界と共に生きる愛媛の創造 ○基本方向 人づくり、基盤づくり、国際交流・街づくりの推進、国際協力の展開等 ○推進方策 国際化を支える人づくり、国際化推進のための基盤づくり、世界に開かれた愛媛づくり、世界と共に生きる愛媛づくり	×	観光国際課 国際交流グループ (内線2312)
https://www.pref.ehime.jp/page/72324.html				
愛媛県地域日本語教育推進計画	R5. 3	○趣旨 ・外国人を日本社会の一員として受け入れ、社会から孤立しないよう、日本社会において円滑なコミュニケーションができる環境を整備。 ・「日本語教育の推進に関する施策を総合的かつ効果的に推進するための基本的な方針」に位置づける。 ○基本方向 ・お互いを認め合い、対等な関係で生活できる環境 ・地域住民が学び合える機会の設定 ・外国住民等の日本語学習機会の創出 ○推進方策 ・地域日本語教育に関わる人材を増やす ・地域日本語教育の連携・協力体制をつくる ・多様なニーズに対応する日本語学習機会をつくる	×	観光国際課 国際交流グループ (内線2312)
https://www.pref.ehime.jp/page/60750.html				
松山空港地域活性化構想	H4. 5	○目的 松山空港と周辺地域の調和ある発展 ○基本コンセプト 国際交流、広域交流基地づくり、臨空産業の育成、地域に係る生活基盤整備の促進	×	観光国際課航空政策室 空港・国内航空振興グループ (内線2252)
松山空港地域活性化事業実施計画	H5. 7	○土地利用計画 エントランスゾーン、都市型サービスゾーン、広域交流ゾーン、臨空産業ゾーン、快適居住ゾーン ○基盤施設整備計画 交通計画、公園・緑地ネットワーク計画、他の公共公益施設計画	×	観光国際課航空政策室 空港・国内航空振興グループ (内線2252)

愛媛県の主な構想・計画・指針等一覧

観光スポーツ文化部

[令和6年4月1日現在]

名 称 [根 拠 法]	策定年月 [計画期間等]	概 要	数値 目標	担 当
第2次愛媛県自転車新文化推進計画 [自転車活用推進法]	R5.5 [R5～R8年度（4年間）] 〈当初：H31.3〉	○趣旨 自転車新文化の更なる拡大・深化に向けて、自転車施策を総合的かつ計画的に推進するため、基本となる目標を設定するもの ○目標 ①県民みんながつくり・育てるサイクリングパラダイス ②交流人口の拡大による地域活性化 ③歩行者・自転車にやさしいまちづくり ④シェア・ザ・ロードの精神に基づく自転車の安全利用 ⑤サイクルスポーツの振興	○	自転車新文化推進課 企画推進グループ (内線2239)
https://www.pref.ehime.jp/page/8548.html				
愛媛・しまなみ海道地域振興ビジョン	R3.3 [R3～R12年度（10年間）]	○概要 しまなみエリアの更なる魅力向上のため、“目指すべき10年後の姿”を描き、県・市町、DMO、事業者等の関係者が方向性や政策を共有・実践するための基本となるもの ○目指すべき姿 サイクルツーリズムを深化させ、しまなみエリアを世界ブランドに発展させることによって、持続的な地域振興を実現！	×	自転車新文化推進課 サイクルツーリズム推進グループ (内線5451)
https://www.pref.ehime.jp/page/8553.html				